

卯月を迎えて

分所長 高木敏彦

陽春の候、木々の花が咲き乱れる頃となりました。新年度を迎え子供さん達が元気に学校に通われている姿を見ると私たちも楽しくなります。

来月は本部の大祭をはじめとして分所、本苑の春季大祭があります。皆様方のご奉仕活動があり開催ができますのでよろしくご協力ください。また、御家族そろってのご参拝をお願いします。

道の光 (一一三ページ)

出口 王仁三郎

碧南分所だより

世のなかに、人のものは草の片葉(かきは)をもあらじ。いずれも神の造りたまひしものにして、人は神の造られしものをかりて生けるなり。人は裸で生まれきたりてまた裸で去るものなり。神は人に力ある身魂(みたま)を与えたまい、またこれを奪いたもう。ゆえに生くるも神の御心なり、死するも神の御心なり。わが頭(かしら)に生(お)いし髪の毛一筋をも、人の力もてあるいは白くし、あるいは黒くすることあたわざるを思え。

あしたごとに、天より地より暖かきめぐみの露を青人草(あおひとぐさ)の上にくだして、愛護したもう恩頼(みたまのふゆ)をありがたく感謝し奉り、その殊恩(しゅおん)を忘るべからず。

ひと朝なりとも、神これを忘れたもうことあらば、うつし世は滅亡すべし。宇宙万有ごとくとく上帝の霊、力、体の運用妙機(はたらき)によりて生けることを知るべし。

神の御前にひれ伏して一心に祈るときこそ、わが心も神に化(か)せられて神の心となるなり。そのときこそ、世のなかのあらゆる痛苦と艱難(なやみ)とは、大神の御手に預かりたもうときなれ。

かすみのおく雲のあなたにすめ神の

こがねの御門みゆる嬉しさ

空蟬の定めなき世のわれなれば

心も身をも神にまかせん

献詠歌の募集(エルサレム大本歌祭り)

10月12日の綾の聖地大本歌祭りに短歌を投稿しましょう。入花料はエスペラント語の場合は無料。日本語は1000円。日本語で投稿しエスペラント語への翻訳希望は2000円。

【投稿方法】 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記し、200字詰め原稿用紙などに記入し、郵送。メールの場合は件名を「綾の聖地エルサレム大本歌祭献詠歌」とする。

【送付先】 人類愛善会事務局 献詠歌係
〒621-0851 亀岡市荒塚町内丸1

メール: mail@jinruiaizenkai.jp

【送金先】 人類愛善会(ゆうちょ銀行口座)
010000782229

【締め切り】 5月15日(木)必着

主な行事予定

- 4月13日(日) 午後1時半より 碧南分所月次祭 担当第2班
- 4月20日(日) 午前10時より 三河本苑月次祭・愛善歌奉納練習 担当第2ブロック
- 4月26日(土) 万祥殿献勞奉仕
- 5月4日(日) 教主生誕祭 亀岡天恩郷
- 5月5日(月) みろく大祭 綾部梅松苑
- 5月11日(日) 午前10時半より 碧南分所春季大祭・合同祖霊慰霊祭
- 5月18日(日) 午前10時より 三河本苑春季大祭・祖霊慰霊大祭
- 5月25日(日) 東海教区錬成道場(青松会) 三河本苑にて

4月の誕生者 おめでとうございます!

- 高木 敏彦 4日 生田 凱 9日 高木 春代
- 11日 奥谷 雛子 12日 松村 隆範 16日
- 高橋 佳織 20日 奥谷 有美子 24日 高橋 理子 24日 鈴木 正勝 25日 高橋 千紘
- 26日 神谷 章子 30日